

雑誌と電子リソースの業務

筑波大学 学術情報部 情報企画課 電子リソース担当
浅野ゆう子

平成28年度国立大学図書館協会東京地区協会・関東甲信越地区協会フレッシュパーソンセミナー

2016/9/12

1. 雑誌/電子リソース業務概要
2. 業務の実際
 - I. 購入タイトル/パッケージの選定～契約
 - II. 利用環境の整備
3. コンソーシアムの取り組み
4. オープンアクセスと雑誌契約



雑誌業務の特徴

- 基本的に「年間予約購読」
- 継続的な購読が前提
- 年間スケジュールがはっきりしている
- 期限に間に合う処理が必要

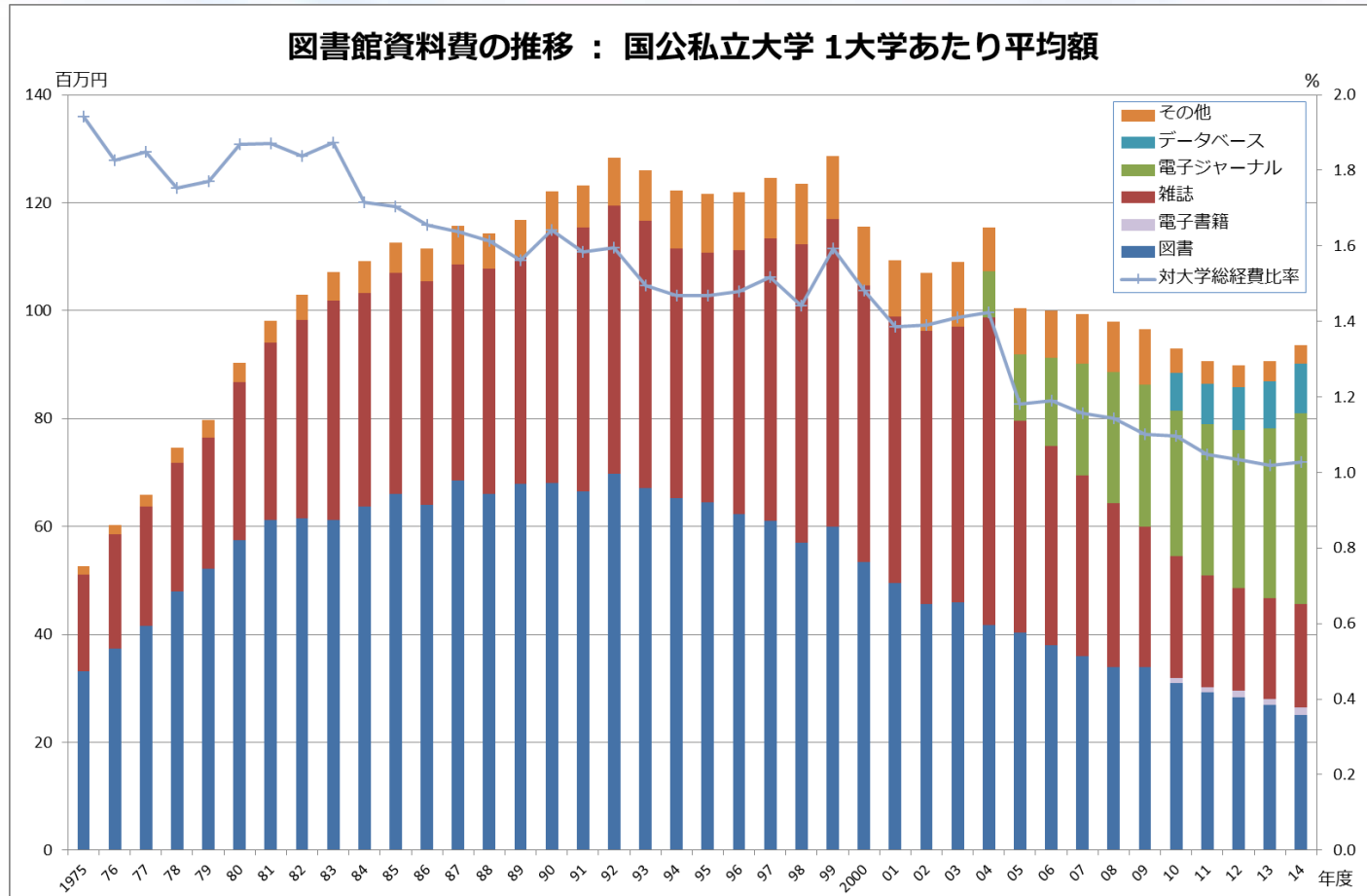


電子リソースとは？

- インターネットを通じて配信される電子化された学術情報
 - 文献データベース（二次情報）
 - 文献そのもの（一次情報）：電子ジャーナル、電子ブック



冊子と電子（予算面から）



文部科学省（旧文部省）「学術情報基盤実態調査結果報告」（旧「大学図書館実態調査結果報告」）による
 [JUSTICE事務局作成]

<http://www.nii.ac.jp/content/justice/documents/>

フレッシュパーソンセミナー



冊子と電子（利用面から）

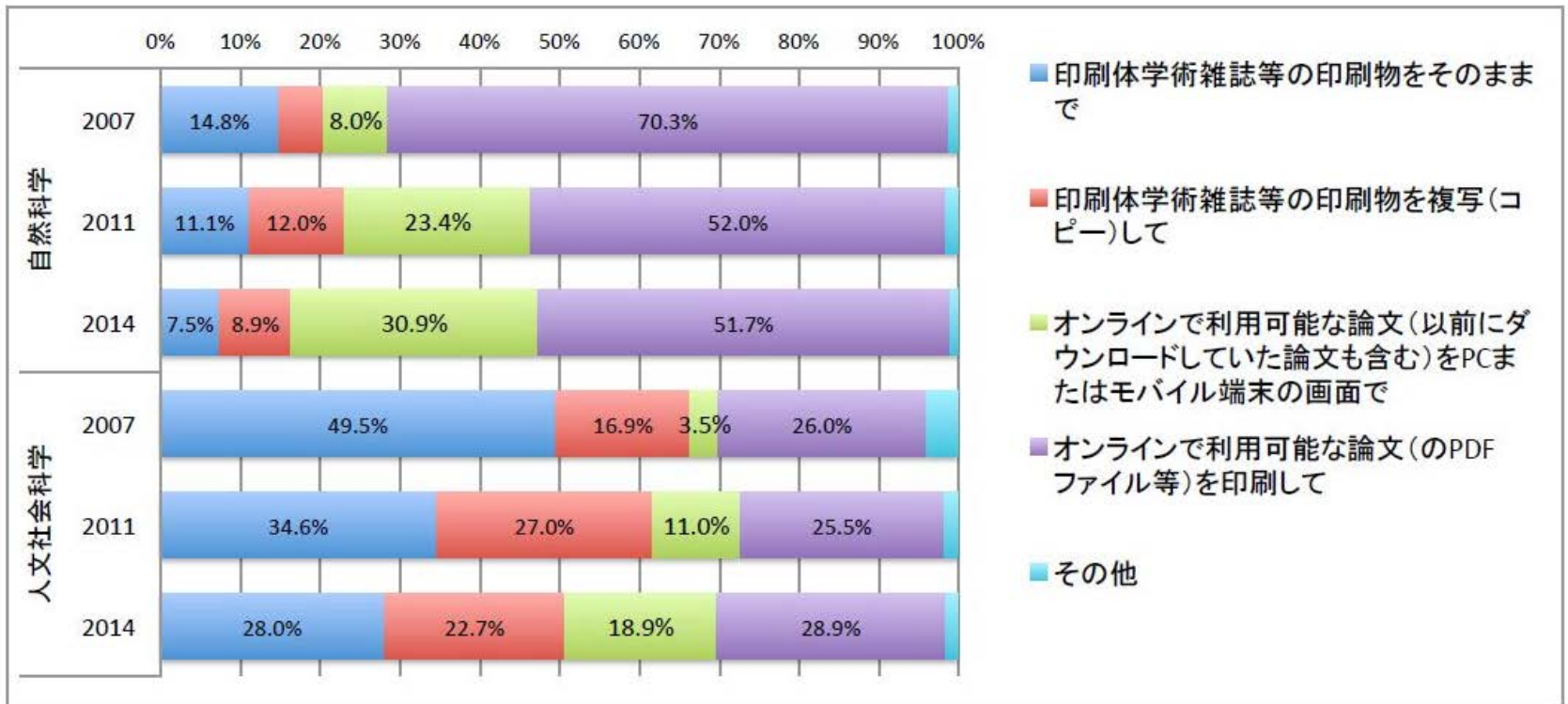


図1: 読んだ論文の形式

「学術情報の利用に関する調査 2014」調査結果速報版
<http://www.screal.jp/>



冊子と電子の比較（利用者側から）

業務内容	冊子	電子
入手スピード	輸送時間などがかかる	基本的にタイムラグがない
利用場所・時間	図書館の利用条件による	図書館の外でも24時間使える
複数人の同時利用	不可	多くの場合可能
利用に必要なノウハウ・スキル	OPACなどの目録を検索する方法	検索方法、提供ポータルの使用方法
将来的な利用の保証	手元にモノがあるため安定	コンテンツは提供側にあるため不安定
その他	ブラウジングがしやすい	<ul style="list-style-type: none">・本文検索や他論文へのリンクアウトが可能・動画・音声など表現の多様性

参考：『電子資料契約実務必携』

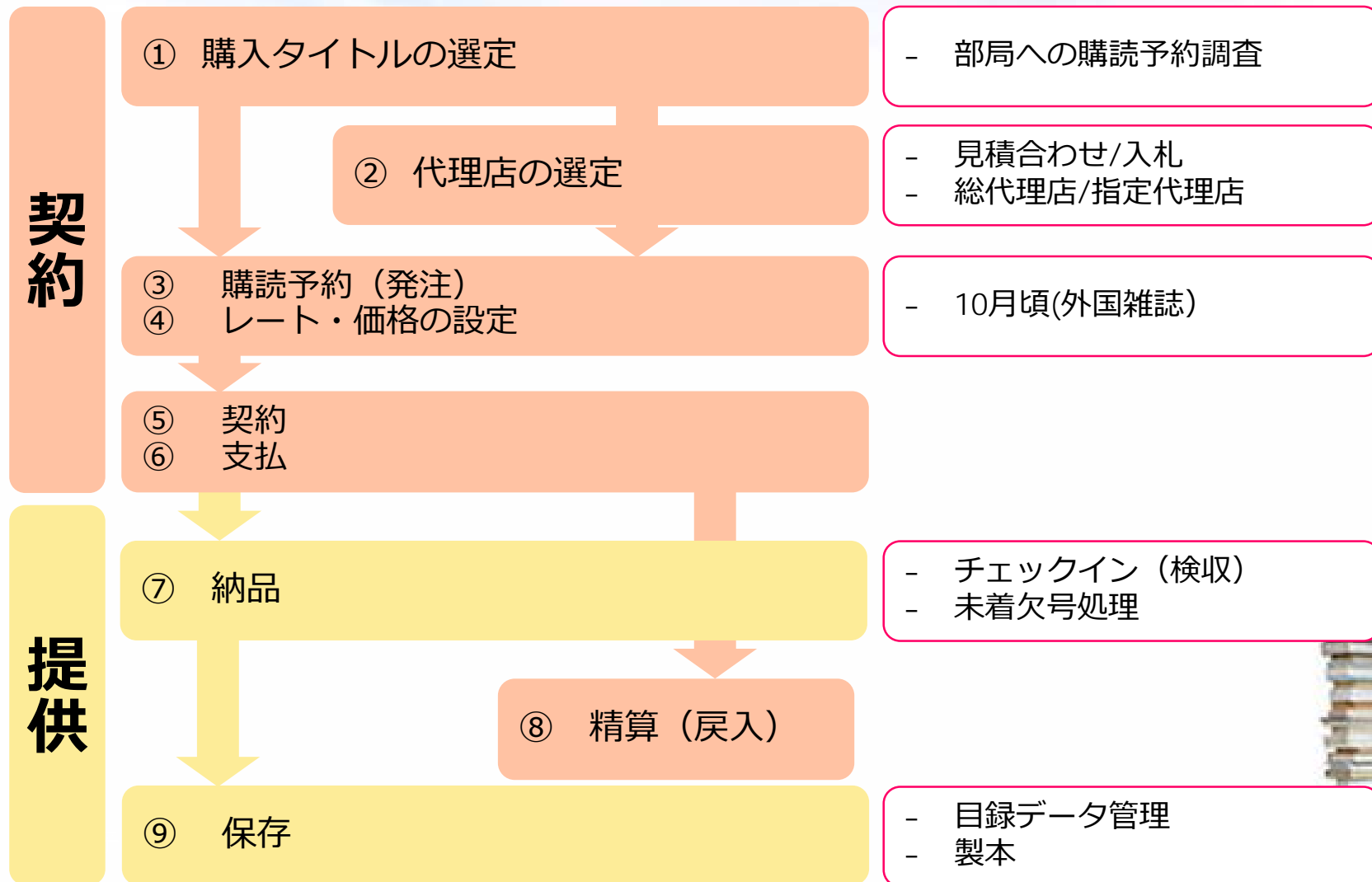


冊子と電子の比較（図書館員側から）

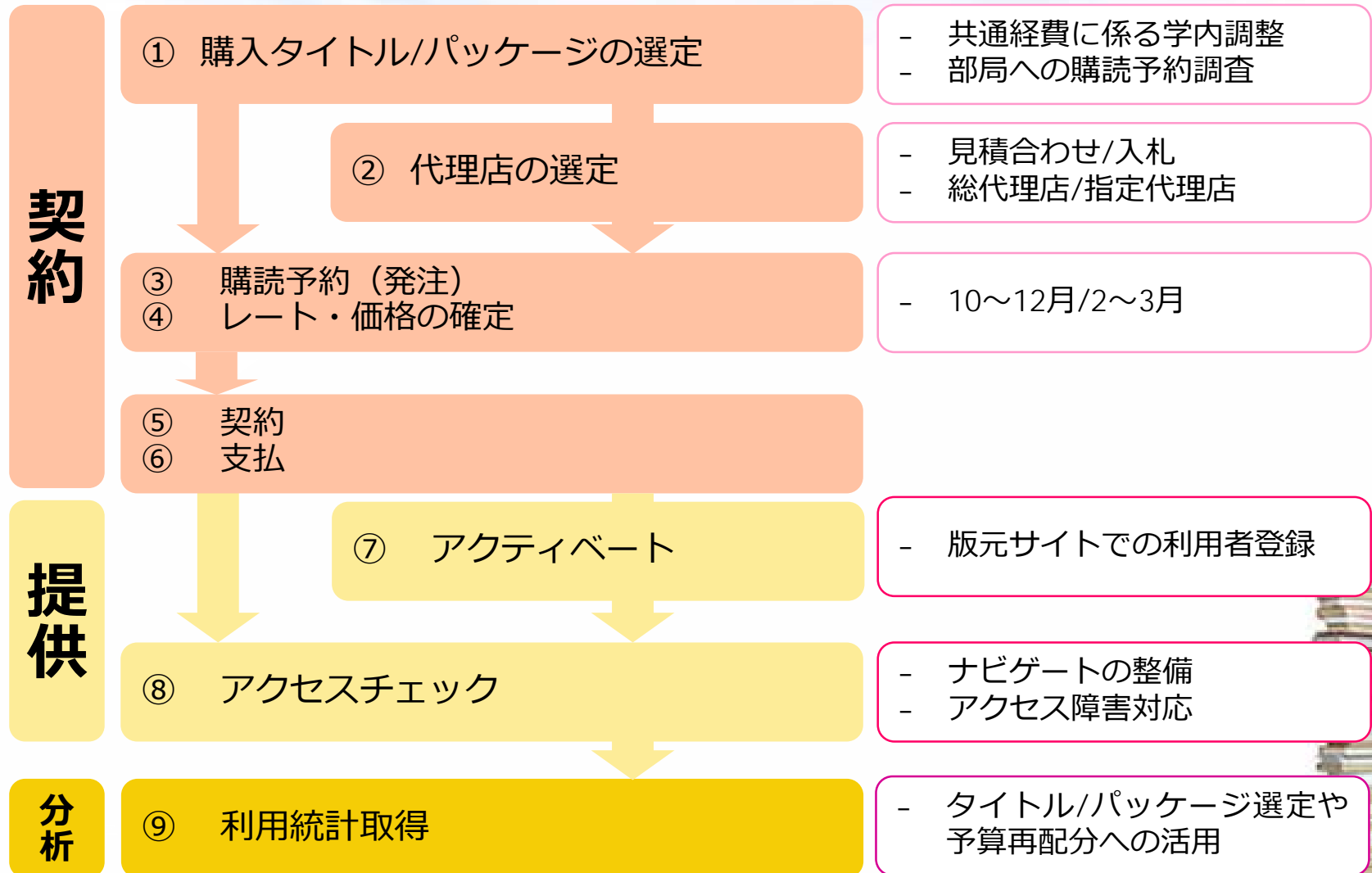
業務内容	冊子	電子
受入業務	1冊ごとの受入業務が発生，欠号の督促が必要	業務発生せず 欠号は生じない アクセスチェック・アクセス障害対応が必要
購入単位	タイトル単位	タイトル単位 パッケージ単位 論文単位
購入予算の出所	研究室や学科単位など，購入したいところがそれぞれ支出	部局予算 共通経費→学内調整が必要
物理的スペース	必要→書架狭隘化対応が必要	不要
目録業務	受入ごとに所蔵を修正	毎年，利用可能タイトル・範囲を確認・管理
利用統計	取得困難	取得可能



冊子体の業務フロー




電子ジャーナルの業務フロー



1. 雑誌/電子リソース業務概要
2. 業務の実際
 - I. 購入タイトル/パッケージの選定～契約
 - II. 利用環境の整備
3. コンソーシアムの取り組み
4. オープンアクセスと雑誌契約



購入タイトル/パッケージの選定 (筑波大学の例)

予算	選定方法	
部局経費	毎年6月頃に部局に対して行う購入希望調査の回答に基づき決定 - 複数部局での分担購入の場合、各部局の負担割合に係る部局間の調整は図書館が行うことも	
- 図書館経費	学生用雑誌，共同利用学術雑誌等については，図書館運営委員会で決定 - 3年程度を目安にタイトルの見直しを実施	 <p>学内調整の 必要性</p>
(全学) 共通経費	全学的に決定された整備方針に基づき，図書館運営委員会で決定 - 3年程度を目安に整備方針の見直しを実施	



電子ジャーナルの契約モデル

個別タイトル契約

- 必要なタイトルのみを選択（従来の冊子体購読の延長）
- 冊子 + 電子購読、電子オンリー購読等

パッケージ契約

- 各出版社や学会の発行する雑誌を全タイトル、または分野別タイトル等のパッケージで契約

Pay per View契約

- 論文単位で料金を支払って利用

アグリゲータ契約

- 複数の出版社のタイトルを横断的に集めたパッケージ

バックファイル契約

- パッケージ契約に含まれないバックナンバーを別途契約

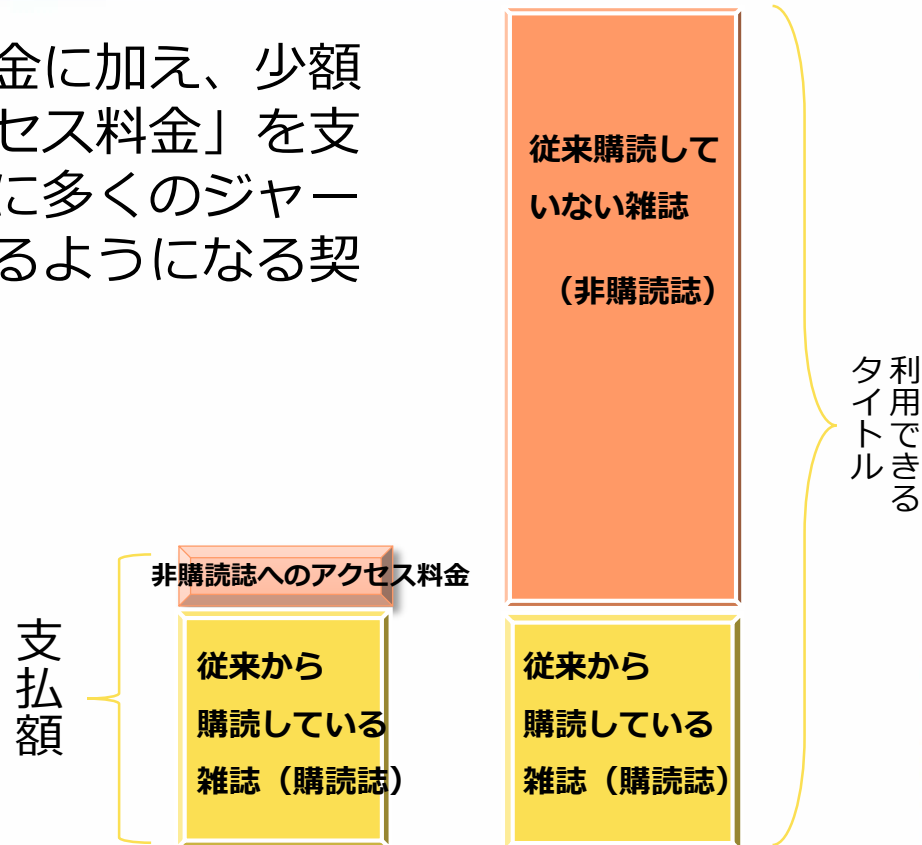
電子ジャーナルの 価格設定にかかわる要素

- 過去の購読規模 (⇒Big Deal)
- 大学の形態やサイト数
- FTE
- 過去の利用実績
- 同時アクセス数



Big Deal契約とは

- これまでの購読誌の料金に加え、少額の「非購読誌へのアクセス料金」を支払うことにより、非常に多くのジャーナルにアクセスができるようになる契約方法



電子書籍の契約モデル

契約モデル

- 買い切り型
- 年間購読型
- PDA(Patron-Driven Acquisition)

提供元

- 出版社が自社のタイトルを提供
- アグリゲータが複数出版社のタイトルを提供

契約単位

- タイトル単位
- 分野・出版年によるパッケージ

特徴

- 同時アクセス数
- ダウンロードオプション



代理店の選定～契約・支払い

- 総代理店/指定代理店の確認
- 見積合わせ/見積競争/一般競争入札
- 契約書/Lisence Agreementの取り交わし
- 価格確定
 - 為替の影響
- 前払い/後払い
 - 前払いの場合、契約期間終了時に精算（戻入）することも
- 海外電子コンテンツへの消費税課税
 - リバースチャージ（大学が申告・納税）



1. 雑誌/電子リソース業務概要
2. 業務の実際
 - I. 購入タイトル/パッケージの選定～契約
 - II. 利用環境の整備
3. コンソーシアムの取り組み
4. オープンアクセスと雑誌契約



冊子体の管理

- チェックイン（検収）
- 配架
- 未着・欠号管理
- 目録データ管理
 - NII書誌調整/情報提供等
 - 所蔵データのメンテナンス
- 製本



電子ジャーナルの管理

- アクセス確認
- アクティベート：電子ジャーナルを利用できるようにするための利用者登録を行う作業



- アクセス障害対応
- 利用規約違反（大量ダウンロード等）対応



ナビゲーションの整備①

タイトルリスト、リンクリゾルバ

• タイトルリスト

電子情報資源管理ツールとして製品化されているものが多く使われている (ex. 360Core, EBSCO AtoZ, SFX AtoZ)

- URLや利用可能範囲の変更時にシステム側で新情報に更新
- パッケージのタイトルリストが用意されており、タイトルを逐一入力する必要がない



• リンクリゾルバ

- 利用者にとって最適な文献やサービスへのリンク先を提供



ナビゲーションの整備②

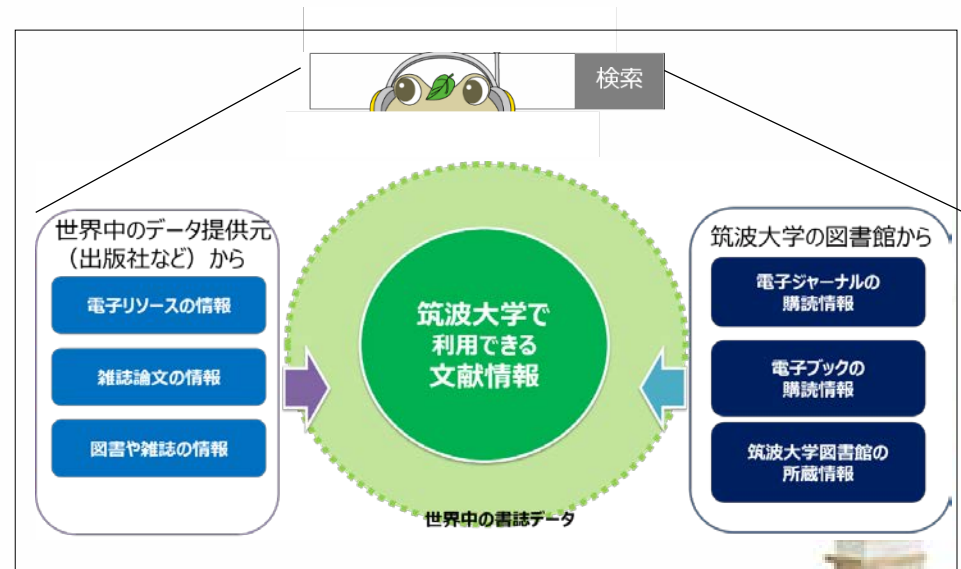
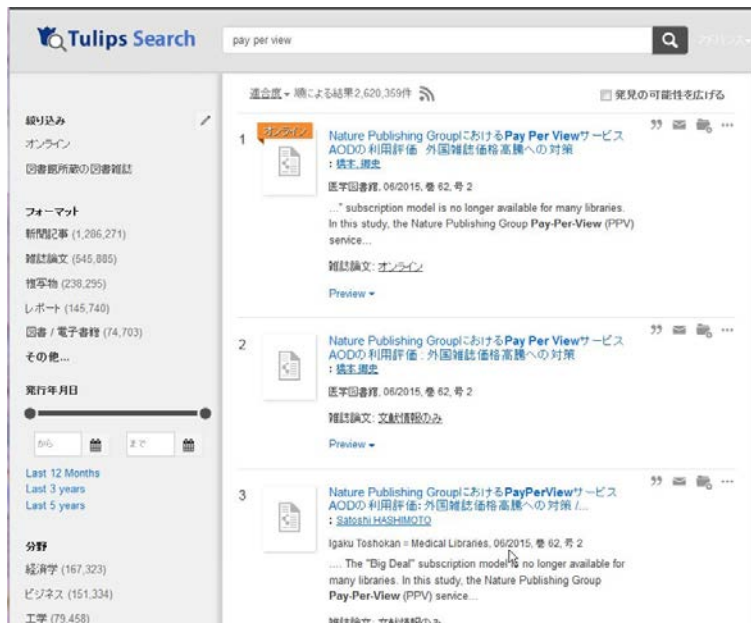
検索システムへの登録

- OPACへの登録

- URLや利用可能な出版年や巻号の範囲など必要な情報を登録
- 冊子と電子を一括して検索可能に

- ディスカバリーサービス

各種リソースを特定のキーワードで同時に検索



参考：ERDB-JP

- <https://erdb-jp.nii.ac.jp/>
- 2015年4月1日公開
- 日本で刊行された電子ジャーナル・電子書籍のデータを集積したオープンなナレッジベース
- 大学がパートナー機関となって登録
- 活用
 - データの一括エクスポート機能を利用した商用ナレッジベースでの活用
 - CiNii Booksと連携させた電子ジャーナルリンク提供



ERDB-JP
Electronic Resources Database-JAPAN

HOME 概要 コンテンツ パートナー ドキュメント お問い合わせ

ホーム » 一覧/エクスポート

一覧/エクスポート

サイト内に登録されたデータは、CC0 1.0 Universalの下で自由に利用できます。
エクスポート手順やKBART形式に関してはERDB-JPデータ作成ガイドラインをご参照ください。

Export by extended KBART format(Tab-delimited text) | Export by extended KBART2 format(Tab-delimited text)

Total : 11630

プロバイダー/パッケージ名 資料種別 アクセスモデル
-すべて- -すべて- -すべて-

検索語句 並び替え オーダー
新着 降順 検索

Journal of the interdisciplinary study of monotheistic religions : JISMOR (English)

Print identifier: 1880-1080 Online identifier: 1881-9508
CISMOR, Doshisha University F Serial
Freely Accessible Japanese Titles, Doshisha University
リンク
金, 09/02/2016 - 16:47

一神教学研究 = Journal of the interdisciplinary study of monotheistic religions : JISMOR

利用統計の取得と活用

- ベンダーが設定する利用統計取得サイトにログインして取得
- COUNTERのCode of Practice
 - 2002年に設立された非営利団体COUNTER (Counting Online Usage of Networked Electronic Resources) により定められた実施規則
 - 利用統計データの形式・定義・内容が統一されたことで、異なるベンダーによるデータの比較、信頼性の高いデータの利用が可能
- 活用

利用実体・状況の把握



- 資料選定
- 予算の有効な再配分

目次

1. 雑誌/電子リソース業務概要
2. 業務の実際
 - I. 購入タイトル/パッケージの選定～契約
 - II. 利用環境の整備
3. コンソーシアムの取り組み
4. オープンアクセスと雑誌契約



学術雑誌の価格上昇の要因

TABLE 9: ISI INDEXES COST HISTORY BY LC SUBJECT

SUBJECT	AVERAGE NO. OF TITLES 2014-16	% OF CHANGE 2014-16	AVERAGE COST PER TITLE 2014	AVERAGE COST PER TITLE 2015	% OF CHANGE 2015	AVERAGE COST PER TITLE 2016	% OF CHANGE 2016
Agriculture	170	0	\$1,501	\$1,598	6	\$1,687	6
Anthropology	50	-1	461	484	5	513	6
Arts & Architecture	104	-1	386	406	5	432	6
Astronomy	25	0	2,433	2,630	8	2,718	3
Biology	541	0	2,771	2,938	6	3,104	6
Botany	59	-1	2,159	2,264	5	2,418	7
Business & Economics	552	1	1,289	1,385	7	1,474	6
Chemistry	218	0	4,752	4,926	4	5,105	4
Education	169	0	855	911	7	978	7
Engineering	425	1	2,890	3,051	6	3,244	6
Food Science	23	0	2,382	2,546	7	2,729	7
General Science	79	1	1,504	1,638	9	1,717	5
General Works	70	0	248	252	2	263	4
Geography	101	0	1,506	1,609	7	1,713	6
Geology	92	1	2,122	2,263	7	2,400	6
Health Sciences	1,286	3	1,582	1,693	7	1,801	6
History	330	2	389	411	6	434	5
Language & Literature	458	2	345	360	4	379	5
Law	110	2	427	453	6	475	5
Library Science	48	0	697	745	7	774	4
Math & Computer Science	211	1	1,782	1,849	4	1,895	2
Military & Naval Science	11	0	867	996	15	1,063	7
Music	59	-1	263	277	5	293	6
Philosophy & Religion	217	3	392	414	6	433	5
Physics	225	0	4,245	4,374	3	4,508	3
Political Science	106	0	726	774	7	820	6
Psychology	177	-1	880	948	8	1,020	8
Recreation	38	0	634	685	8	747	9
Social Sciences	65	2	807	859	6	907	6
Sociology	329	2	880	940	7	1,004	7
Technology	75	0	2,020	2,139	6	2,239	5
Zoology	115	1	2,032	2,138	5	2,221	4
AVERAGE			\$1,606	1,697	6	1,788	5

SOURCE: IJ PERIODICALS PRICE SURVEY 2016

市場の特殊性

- ① 学術雑誌は代替が存在しない特殊な商品
- ② 競争が成立しない特殊な市場

論文数の増加

- ① Big Scienceによる研究の活性化
 - ② 競争的資金の拡大による研究費増加
 - ③ 論文の発表数や発表先雑誌を指標とする研究業績システムの確立
- 流通コスト（査読や編集の費用）の増加

商業出版社の市場寡占

- 買収による市場の寡占化
- 商業出版社が有利な条件を強要しやすい状況

新たな機能開発

- 研究者とそれを支援する図書館からの利便性向上のニーズ増加
- 使いやすい機能やサービス（検索、論文リンク、タブレット対応等）を提供するための開発費上乘せ

<http://ij.libraryjournal.com/2016/04/publishing/fracki-ng-the-ecosystem-periodicals-price-survey-2016/>

フレッシュパーソンセミナー



大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE)

- 設立:2011年4月
国立大学・公私立大学の
コンソーシアムを統合

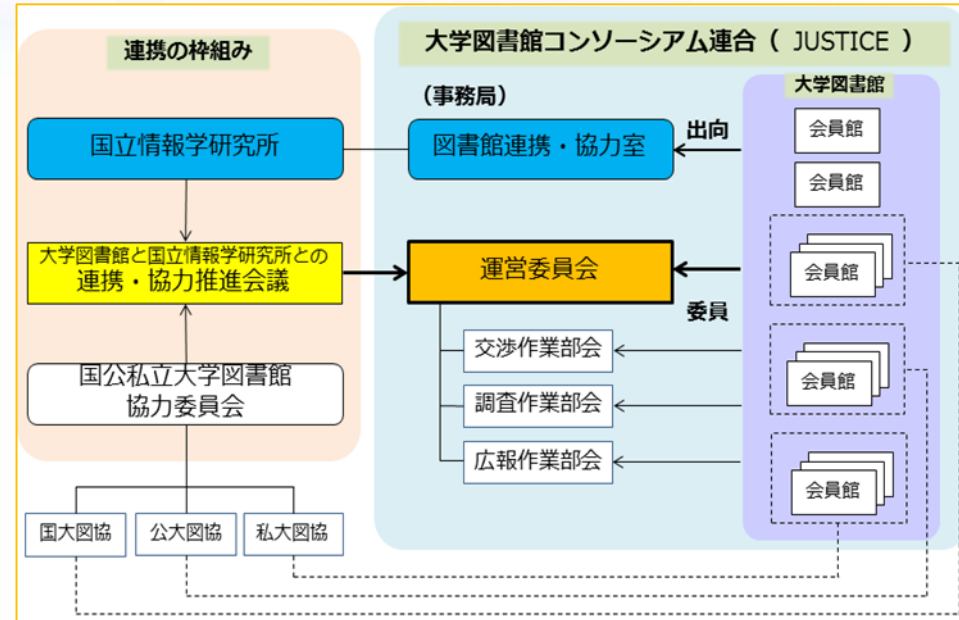
- 目的

電子ジャーナル等の電子リソースに係る契約，管理，提供，保存，人材育成等を通じて，わが国の学術情報基盤の整備に貢献する

- 会員館：532館

(2016/7/26現在)

[http://www.nii.ac.jp/
content/justice/](http://www.nii.ac.jp/content/justice/)



運営委員会・事務局 (H28年度)

運営委員会委員：15名

作業部会委員＋作業部会協力員：33名

事務局職員：3名

実務研修生：1名(8/3-10/7)

JUSTICEの活動

● 活動内容

- － 契約条件に関する出版社との交渉
 - コンソーシアムが窓口になって一元的に交渉
 - 購買力・交渉力強化
- － 版元**提案**説明会の開催
- － 勉強会・事例報告会の実施
- － 契約状況調査の実施
- － 電子ジャーナルのバックファイ
イルや電子コレクション等の拡充
- － 広報誌『jusmine』の発行
- － 国内電子書籍に関する検討
チームの設置・検討
- － 国内研究者による論文公表に関する実態調査

**提案書：出版社からコンソーシアム
向けに提示される、契約の際に必要な
となる条件の一覧**

製品の内容、契約価格とその算出方法、購読規模
維持条件の有無、price cap/価格上昇率、契約
終了後のアクセスの可否、認証方法、ILLの可否等
が記載されている



目次

1. 雑誌/電子リソース業務概要
2. 業務の実際
 - I. 購入タイトル/パッケージの選定～契約
 - II. 利用環境の整備
3. コンソーシアムの取り組み
4. オープンアクセスと雑誌契約



オープンアクセス (Open Access)

Open
Access



定義

査読された雑誌論文の国際的、電子的流通および無料で制約のないそれら論文へのアクセス

Budapest Open Access Initiative. <http://www.soros.org/openaccess>

背景

シリアルズ ・クライシス

学術雑誌の恒常的な**価格上昇**が大学図書館の雑誌購読費の増大を招き、購読できるタイトルが減少

→危機を脱する手段としてのOAを求める声の高まり

商品としての 学術雑誌の特殊性

研究者が論文を書くのは、経済的な直接の利益のためではなく、多くの研究者に読んでもらい引用してもらうことにより、研究者としての評価や地位の向上につなげるため

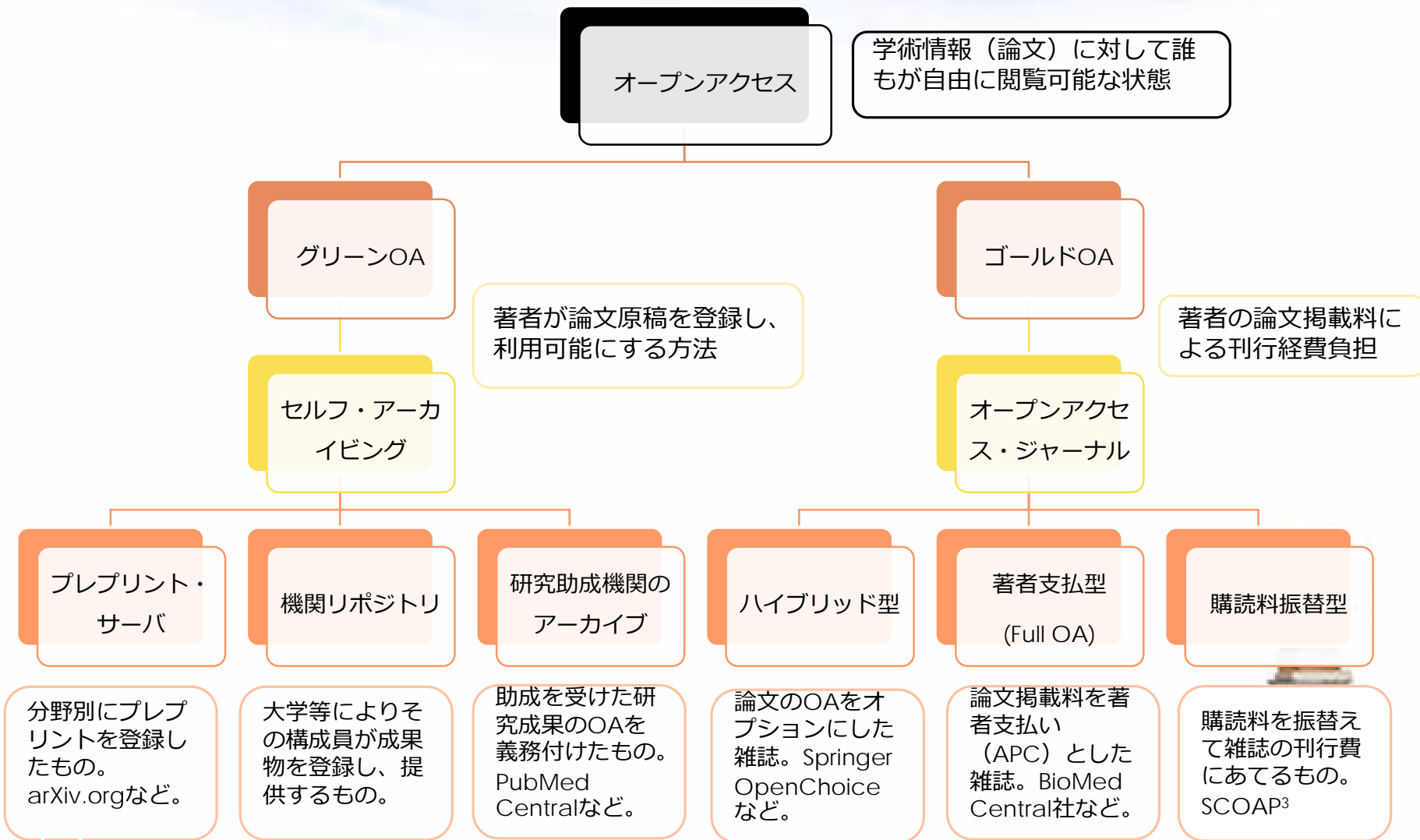
→OAという形態が最適

納税者の 権利意識

公的資金（税金）による研究の成果は無償で公開されるべき、というパブリックアクセスの思想

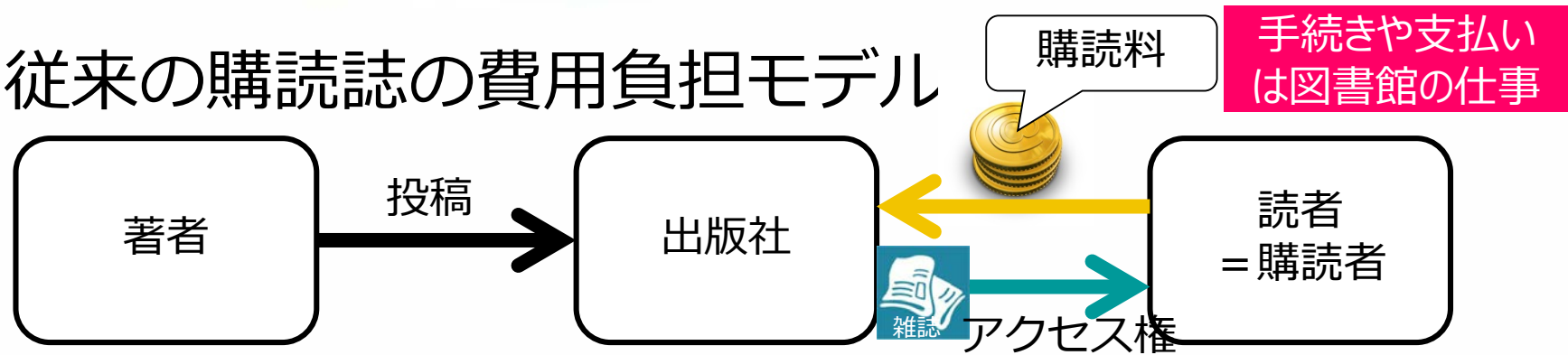
→研究成果 = 学術雑誌論文はOAにすべきもの

オープンアクセスのタイプ

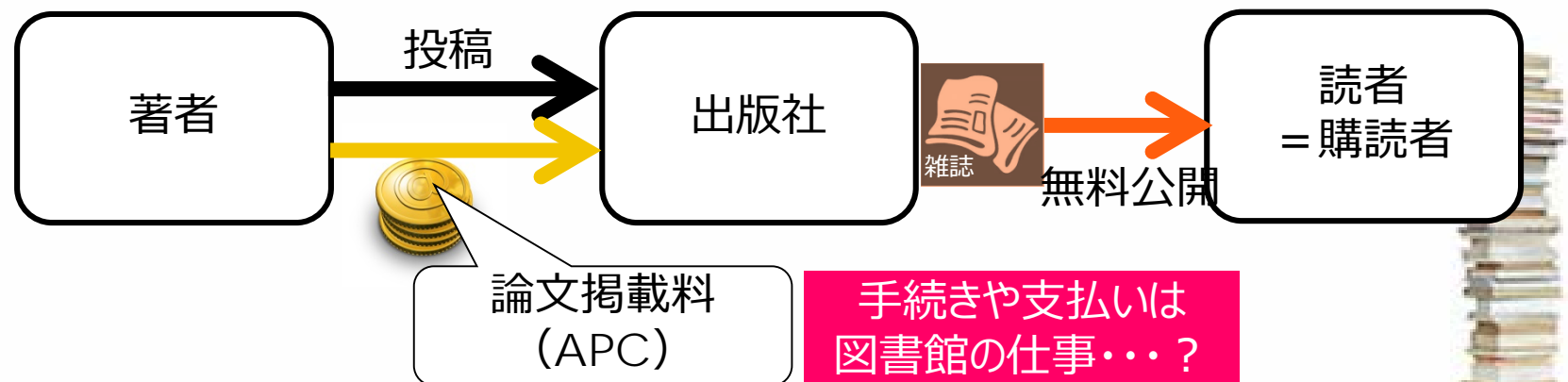


APC : Article Processing Charge

従来の購読誌の費用負担モデル



オープンアクセス・ジャーナルの費用負担モデル



APCと購読料

- Double-Dipping（二重取り）の指摘
- オフセット（相殺）
 - APCの支払額に応じて購読費を差し引き
 - 購読契約している機関の著者に対してAPCを割引
- 購読契約とAPCの包括契約
 - SpringerとVSNU(オランダ大学協会), JISC(英国情報システム合同委員会), マックスプランク協会(ドイツ) etc..
 - VSNUはElsevier, Wileyとも合意
- 日本は？
 - 各大学はAPCの支出額把握しきれていない
 - 論文公表実態調査 (JUSTIE)



基礎知識取得のために

- 『電子資料契約実務必携』

平成24年3月発行。

JUSTICE Webサイトの会員館限定ページで最新版公開

<http://www.nii.ac.jp/content/justice/>

- カレント・アウェアネス・ポータル

<http://current.ndl.go.jp/>

- 「情報管理」 / STI Updates (学術情報流通ニュース)

<http://jipsti.jst.go.jp/johokanri/>

